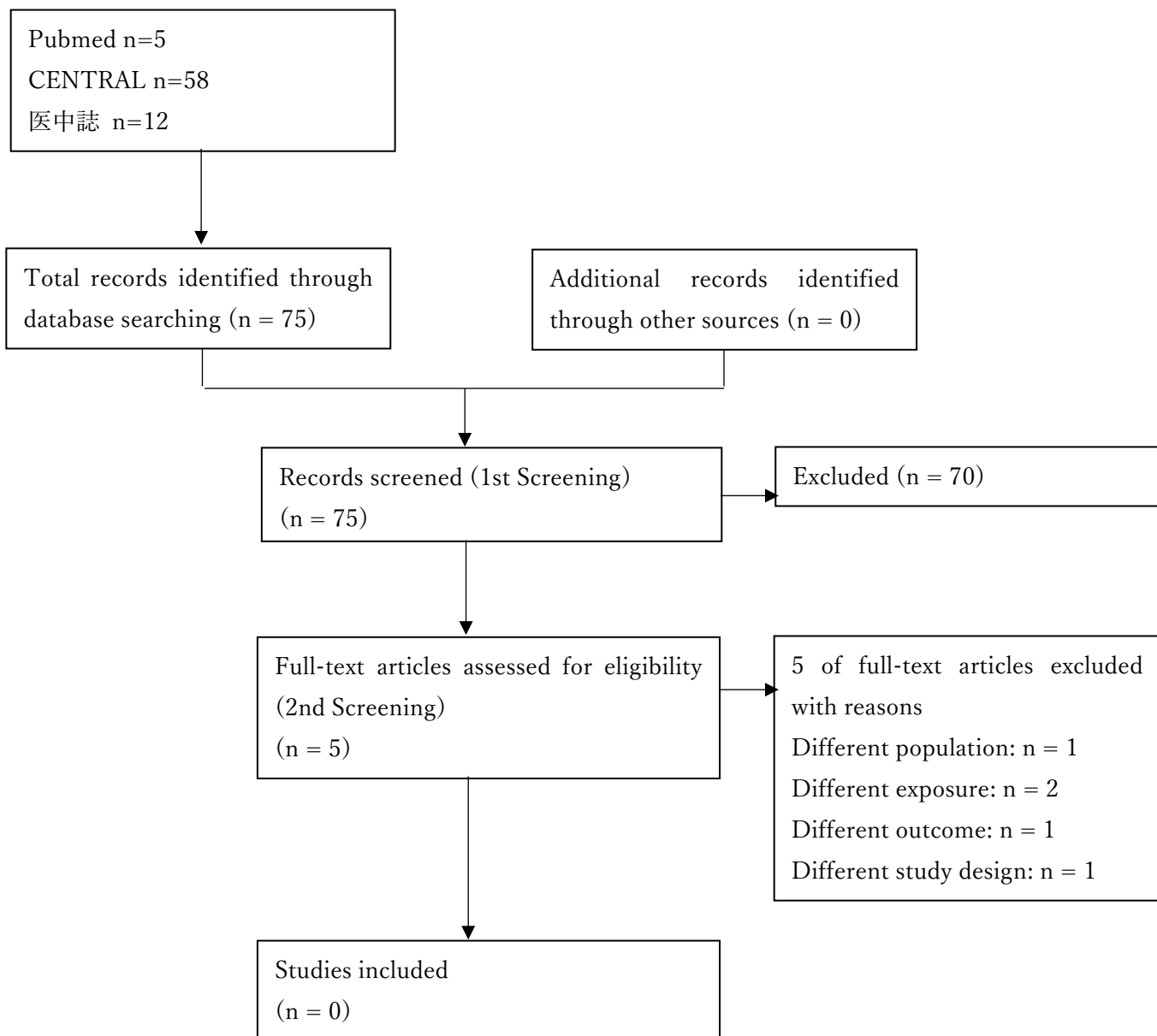


CQ：免疫チェックポイント阻害剤誘発性脳炎に副腎皮質ステロイドは有効か？

PRISMA フロー図



【データベース検索結果】

タイトル	免疫チェックポイント阻害薬による脳炎に対する副腎皮質ステロイドの有効性
CQ	
データベース	Pubmed
日付	2024/8/25
検索者	横堀 将司

#	検索式	文献数
1	"Immune Checkpoint Inhibitors"[MeSH] OR ICI OR "PD-1 Inhibitors" OR "PD-L1 Inhibitors" OR "CTLA-4 Inhibitors"	38,029
2	"Encephalitis"[MeSH] OR "encephalopathy" OR "neurotoxicity" OR "immune-related adverse events" OR "irAE"	186,752
3	"Corticosteroids"[MeSH] OR "prednisone" OR "methylprednisolone" OR "dexamethasone"	316,561
4	#1 AND #2 AND #3	174,180
5	"Randomized Controlled Trial"[Publication Type] OR "randomized"[Title/Abstract]	1,080,428
6	#4 AND #5	5





#	著者 / 出版年 / PMID	Journal名 (略記)	出版事項 (Vol/Issue/Pages)	研究デザイン / 国	主要な結果・結論
1	Habib R, et al. (2025) PMID: 41314979	J Immunother Cancer	Vol. 13, Issue 11, e013214	前向きコホート研究 (カナダ)	ステロイド難治性irAEに対しJAK阻害薬は高い奏効率を示し、有望なサルベージ療法となる。
2	Li Y, et al. (2021) PMID: 35106186	Am J Clin Exp Immunol	Vol. 10, Issue 4, pp. 93-102	ネットワークメタ解析 (中国)	治療開始前のステロイド使用は、抗腫瘍効果を減弱させずにirAEを抑える可能性がある。
3	Bai X, et al. (2021) PMID: 34376536	Clin Cancer Res	Vol. 27, Issue 21, pp. 5993-6000	多施設共同後方視的コホート (米国/豪)	irAEに対する早期の高用量ステロイド介入は、長期的な生存予後を悪化させるリスクがある。
4	Mitropoulou G, et al. (2020) PMID: 3191	Respiration	Vol. 99, Issue 2, pp. 181-186	症例報告・シリーズ (スイス)	従来 of 肺炎型とは異なる「気道疾患型」の肺毒性を同定。適切な診断と管理の必要性を強調。
5	Rudzki JD. (2018) PMID: 29983828	Memo (Mag. Eur. Med. Oncol.)	Vol. 11, Issue 2, pp. 132-137	総説 / レビュー (オーストリア)	早期発見とガイドラインに沿ったステロイド管理が、ICI継続と安全性の鍵である。